

フルート
フェデリカ・ロツテイ
Federica Lotti



イタリア・アレツォ出身。11歳の時、フィレンツェの〈ケルビーニ〉国立音楽院でロベルト・ファッブリチャーニのもとでフルートを始め、わずか5年(通常7年)で卒業し、フルート奏者としての華々しい活動を始める。シエナ・キジアーナ音楽アカデミー、ローマ・サンタチェーリアアカデミー、パリ・フランス国立音響音楽研究所等でも更なる研鑽を積み、特に〈木管楽器の新たな音色〉を追求した作曲家兼ヴァイオリニストのブルーノ・バルトロツィとの仕事は彼女に大きな影響を及ぼした。数々のコンクールの入賞、イタリア国内外のオーケストラとの共演、著名な音楽祭(ヴェネツィア・ビエンナーレ、ザグレブ・ビエンナーレ等)への参加、主要なホール(ヴェネツィア・フェニーチェ劇場、パリ・ボンポドゥーセンター、ザルツブルグ・モーツァルテウム大学、ワルシャワ・ショパン音楽アカデミー等)での演奏を行う。また、スペイン、フランス、オランダ、トルコ、クロアチア、ルーマニア、ポーランド、マルタ、アメリカにおいて演奏ツアーを行い、イタリア国営放送等テレビ、ラジオによって放送された。また日の目を見ない室内楽作品、特殊な編成の作品にも精力的に取り組み、バスフルートからピッコロまですべてのフルート属の楽器を使い、近現代の作品を手掛けてゆく彼女の演奏技法は注目に値し、アンブロジーニをはじめ、多くの作曲家が彼女に作品を献上している。

現在、ヴェネツィア〈ベネデット・マルチェッロ〉国立音楽院で教鞭をとり、イタリア各地で行われる夏期講習、ヴェネツィア音響学研究所、イズミル・Dokuz Eylül 音楽アカデミー(トルコ)、ワルシャワ・ショパンアカデミー、北テキサス大学、リュブリャナ音楽アカデミー(スロベニア)、グラーツ・クンスト大学(オーストリア)、ストックホルム・スウェーデン王立工科大学に講師として招かれるなど、後進の育成にも力を注ぎ、国内外のコンクールの審査員も務める。音楽における創造性を異文化・異宗教の理解、自然環境保護に捧げることを理念としている。

こんなに素敵なお友だち!
クラシック!

仙台市出身。武蔵野音楽大学・同大学院を経て、90年ザルツブルグ・モーツァルテウム音楽大学修了、オーストリア政府芸術修士を取得。同大学ではピアノ室内楽及びドイツ歌曲の解釈と伴奏法を専攻し、88年にはザルツブルグにおいてG.スゼー氏のリサイタルでの伴奏者に抜擢された。帰国後はオーケストラとの協演をはじめ、ソロ、室内楽、伴奏と幅広い演奏活動を行っている。92年以来、東京と仙台とで行うリサイタルは14回を重ねた。また、ザルツブルグでのI.ハッセ(フルート)とのデュオ・リサイタルや、ベルリン弦楽四重奏団、P.L. グラフとの共演など国際的にも活躍中。2008年6月にはプラハ放送交響楽団との協演も行った。また、公開レッスンなどでの通訳も数多くこなしている。

78年、第22回全東北ピアノコンクール第1位及び文部大臣賞受賞。平成14年度宮城県芸術選奨新人賞受賞。平成15年度には仙台市市民文化事業団主催による「Classic Live For You」のプロデュースも手掛けた。第2～6回仙台国際音楽コンクールではチャレンジャーズライブのコーディネーターを務める。また、仙台バッハゼミナールの主宰やミュージックプロデュースMHKSを立ち上げるなど、最近では仙台を中心に様々な音楽活動を展開している。

fmいづみでの番組「be Alive」では、毎月1回ゲストとして「田原さえの音楽ざんまい!」のコーナーに出演中。2010年12月に初のソロCD「それは、懐かしい時の始まり」を、2013年6月にはP.L. グラフ氏とのライブCD「コンチェルティーノ」をリリース。

現在、昭和三音楽大学講師。NHK文化センター仙台教室講師。仙台バッハゼミナール代表。MHKS音楽プロデューサー。宮城県芸術協会会員。

ピアノ 田原さえ
Saëe Takara



フルート
白戸美帆
Miho Shirato



宮城県石巻市出身。宮城学院女子大学音楽科卒業。第76回読売新人演奏会に出演。その後渡仏し、パリ国立地方音楽院とオルネイ・ス・ボア音楽院を満場一致の一等賞を得て卒業。フランス国内での《Jeunes Espoirs》コンクールにて第一位と現代曲賞、《Jeune Flutiste》コンクールにて第二位を受賞。帰国後は、2009年に日本演奏連盟推薦/新人演奏会にて仙台フィルハーモニー管弦楽団と共演。同年12月にフランス留学帰国記念リサイタルを開催。第1回三田ユネスコ・フルートコンクールにて入選。第23回宝塚バガ音楽コンクールにて木管部門第四位を受賞。第22回大崎市大曲新人音楽祭コンクールにてグランプリを受賞。第16回びわ湖国際フルートコンクールにて一般部門第一位と武者小路千家賞を受賞。第15回日本フルートコンヴェンションコンクールにてソロ部門第一位と吉田雅夫賞を受賞し、京都市交響楽団と共演。第7回仙台フルートコンクール一般部門第一位。第5回北京国際音楽コンクールセミファイナリスト。現在、宮城学院女子大学、学芸学部音楽科の非常勤講師。これまでに、水井稔、山元康生、瀬尾和紀、ナタリー・ロザ、パトリック・ガロワ、立花千春、工藤重典の各氏に師事。

Nozomi Sakurai

フルート
櫻井希



宮城教育大学音楽教育専攻を卒業。第8回JBA管打楽器ソロコンテスト全国大会第1位。第3回仙台フルートコンクール高校生部門第1位。第2回三田ユネスコフルートコンクール第2位(1位なし)及び三田市長賞受賞。第20回浜松国際音楽アカデミーにおいてBest Performance Award受賞。第12回浜松若きヴィルトゥオーゾコンサートに出演。第10回仙台フルートコンクール一般部門第1位。第155回日演連推薦新人演奏会において仙台フィルハーモニー管弦楽団と共演。宮城教育大学管弦楽団、宮城大学管弦楽団、エマイユ・フィルハーモニック、バッハホール管弦楽団の演奏会で協奏曲のソリストを務める。

現在、株式会社ヤマハミュージックジャパン・インストラクター、常盤木学園高等学校音楽科非常勤講師、宮城県芸術協会会員。これまでにフルートを但木富美、浪岡敬三、宮本明恭、山元康生、瀬尾和紀、立花千春、工藤重典の各氏に師事。